

日本心エコー図学会 教育委員会
地方における小規模講習会に関する報告書

2016.1.23

1) 概要は以下のとおり

セミナー名：平成27年度秋田県南レジデント・スキルアップセミナー

「心エコー図を自分の武器にする！」～スペシャリストから学ぶ心エコー図法～

共催者：平鹿総合病院臨床研修管理委員会

共催者：日本心エコー図学会

企画：日本心エコー図学会 教育委員会

協力：GEヘルスケア・ジャパン株式会社：エコー機器の企業貸出2台

事務担当：平鹿総合病院臨床研修管理委員会 事務次長 三浦隆

開催日：平成27年11月29日（日）9：30～15：50

場所：平鹿総合病院 2階講堂

参加者：主に秋田県の臨床研修病院に在籍する初期研修医23名

内容：初心者を対象とした心エコー図法の講義とハンズオン

エコー装置：平鹿総合病院保有の3台と企業貸出2台

被検者：健常ボランティア5名（平鹿総合病院の職員）

2) プログラム

開会 9：30

開会のあいさつ 日本心エコー図学会 教育委員会委員長 瀬尾由広（筑波大）

教育委員会副委員長 高野真澄（福島医大）

セッション1「心エコー図法の基本を識る」 座長：伏見悦子（平鹿総合病院）

時間	内容	講師等
9：35～ 9：50	心エコー図の基本断面の成り立ち	渡部朋幸
9：50～10：25	「実習」基本断面の抽出とEF	
10：25～10：40	ドプラ法の基本	伊藤記彦
10：40～11：15	「実習」カラー、PW、CW得	
11：15～11：30	ドプラ法を使って心不全を評価	藤田雅史
11：30～12：05	「実習」E/A, E/E', TR-PG	

セッション2 「臨床現場で心エコー図を使う I」 座長：菅原重生（日本海総合病院循環器内科）

時間	内容	講師等
13:10～13:30	壁運動異常を読む	伏見悦子
13:30～13:50	心不全かどうかを判断する	高野真澄
13:50～14:10	救急外来での使い方	菅原重生
14:10～15:10	「実習」救急外来を想定して心エコー図を撮る	高野真澄、渡部朋幸

セッション3 「臨床現場で心エコー図を使う II」 座長：菅原重生（日本海総合病院循環器内科）

15:20～15:40	感染性心内膜炎について	伏見悦子
-------------	-------------	------

閉会の辞 平鹿総合病院研修管理委員長 伏見 悦子

閉会 15:45

3) 指導者：

講義は、教育委員3名、評議委員1名、東北地方の専門技師2名が担当し、
実技指導は、上記6名のほか、平鹿総合病院および雄勝中央病院の技師5名が担当した。

4) 参加者からの感想（アンケート結果は下記）

1. とても勉強になったし、自信になりました。日常的にエコーを実践していきたいと思います。先生方の演技がリアルでとても良かったです。
2. 有意義な内容だったと思います。理論の説明がもう少し多くても良いかと思います。
3. 定期的にやってほしい。
4. 腹部エコーのセミナーもぜひ開催していただきたいです。
5. とても勉強になりましたが、入門としては内容が難しく感じられました。もう少し救急外来で最小限必要な技術を中心に教えていただければ良かったと思います。
6. もっとエコーの時間があればよかった。
7. 体系的に心エコーの勉強をしたことがなく、本日のセミナーは非常にためになった。
8. 実習と講義を交えてくださり、大変わかりやすかったです。
9. 自分であててみようという気持ちになって、自信につながりました。
10. 他病院の先生と意見交換できてよかった。

5) 参加者アンケート 23名中22名回答（回答率95.6%）

1年次14人 2年次6人 その他2人

1. 講義内容について：ちょうど良い 73% 難しい 22% とても難しい 5%
2. 実習内容について：簡単 5% ちょうど良い 73% 難しい 17% とても難しい 5%
3. 実習時間について：短い 17% ちょうど良い 83%
4. 今後のセミナーに：参加したい 36% ぜひ参加したい 59% どちらとも言えない 5%
5. セミナー自体の満足度：とても良くなかった 5% 普通 10% 良かった 22% とても良かった 63%
6. セミナーの開催時期：良かった 36% とても良かった 32% 普通 32%

2) 指導者からの感想

1. 秋田県では初めての開催であったが、同じ形式のセミナーは福島市で3回行っており、セミナーの実習の指導は円滑に行えたと思います。
2. 受講者の反応も良好で、それぞれ手技のレベルは確実にアップしたように思います。
3. 1時間の昼の休憩時間のピアノ生演奏は、午前の緊張をほぐし、リフレッシュするには良かったと思います。
4. 継続して開催することで地域の診療レベルがあがると期待しています。
5. 研修医の先生方の反応がよく、安心いたしました。
6. 研修医の先生方も熱心で、とても良かったです。

3) まとめ

秋田県で初めての開催だったが、福島でのセミナーのやり方をほぼ踏襲でき、円滑に進められた。また地域の研修医および地域の病院の検査技師の交流もでき、今後も顔の見える付き合いで、秋田県の循環器医療のレベルアップにつながると思われた。今後もひきつづき、このような研修会を継続開催していくことが必要である。